

～モータースポーツを観て、触れて、感じるキックオフイベント～

# 第21回 2008モータースポーツファン感謝デー

## 2008年 3月 1日(土)・2日(日)

**公開テスト開催!**

SUPER GT 公開合同テスト 2月29日(金)・3月1日(土)  
フォーミュラ・ニッポン 公開合同テスト 3月3日(月)・4日(火)  
JSB1000 (鈴鹿8耐・全日本ロード) テスト走行 3月3日(月)

# 新しい時代、新しい伝説に向けて

**鈴鹿F1日本GP2009年再開決定!**

**鈴鹿8耐が31回目の新たなスタートを切る!**

**そして、鈴鹿サーキットの進化が始まる!!**

新しい年のモータースポーツシーズン到来を告げる「モータースポーツファン感謝デー」。初開催の1988年以来、2008年で21回目の開催を迎えると同時に、新しい時代へと突入する。

2006年まで鈴鹿サーキットで開催されたF1日本グランプリが2009年、再び鈴鹿サーキットに戻ってくる。1987年フェラーリのG・ベルガーが劇的な勝利を飾って以来、20年に渡ってくり広げられた数々の名勝負、伝説が、また新たなスタートを切ることになったのだ。

さらには第1回大会(1978年)でワークス勢を破って優勝したヨシムラが、30回目を迎えた2007年に再び優勝を飾った鈴鹿8時間耐久ロードレース。31回目となる2008年は、どのような名勝負、伝説が生まれるだろうか。

そして2008年オフシーズン、鈴鹿サーキットそのものが新しい時代、新しい伝説を創り出すことになる。ピット、パドック、スタンドを中心に大規模な改修工事がスタートする。2008年「モータースポーツファン感謝デー」は新たな伝説の始まりを告げるものとなる。

**2008モータースポーツファン感謝デーはゆうえんち入園料でご入場いただけます**

料金(ゆうえんち入園料)		
大人 (中学生以上)	子供 (小学生)	幼児 (3歳～未就学児)
1,600円	800円	600円

## F1グランプリ

### F1伝説再び！2009年F1日本GP再開へのキックオフ!!

#### 名勝負を演出したF1マシンデモ走行、再開記念イベント開催

鈴鹿サーキットでF1日本グランプリが始まったのは1987年、フェラーリをドライブするG・ベルガーが優勝を飾り、この年F1デビューを果たした中嶋悟が6位入賞。翌88年は故A・セナが鈴鹿で初のドライバーズタイトルを獲得。90年は鈴木亜久里が日本人初の表彰台となる3位入賞。95年は皇帝M・シューマッハが鈴鹿初優勝。98年はM・ハッキネンが初タイトル獲得。02年はデビューイヤーの佐藤琢磨が5位入賞を飾るなど、数々の名勝負、名場面を生んだF1日本GPが2009年、再び鈴鹿サーキットに戻ってくる。そして新たな伝説がここからスタートするのだ。再開を記念しての各イベント、さらには歴代のF1マシンデモ走行も行われる。新たなF1伝説の始まりを告げるエンジン音が国際レーシングコースに鳴り響く。

#### F1マシンが鈴鹿サーキットを激走！

2009年、鈴鹿F1再開を記念して、F1マシンのデモ走行を開催！

■3月2日(日)開催

※デモ走行マシンは後日ご案内いたします。

#### ●「2009年再開記念ピンバッジ」プレゼント●

2008モータースポーツファン感謝デーにご来場のお客様に「2009年再開記念ピンバッジ」をプレゼント！

※レース場ゲートにて配布  
(先着順・個数限定)

■3月1日(土)：5,000個

■3月2日(日)：15,000個



## “コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース

### 31回目の大会を迎える2008年、鈴鹿8時間耐久ロードレースは新しい時代に突入する。

プライベートチームの雄、ヨシムラがメーカーのワークスチームを破り、記念すべき第1回鈴鹿8時間耐久ロードレースの優勝を飾ったのが1978年のことだった。第3回大会にも優勝を飾ったヨシムラだったが、その後はホンダ、ヤマハ、スズキ、カワサキのワークス勢の前に苦戦を強いられることになった。それでもプライベートチームたちは果敢に戦いを挑み、06年テクニカルスポーツが初優勝。そして2007年、記念すべき第30回大会を制したのがヨシムラだった。プライベートチーム優勝に始まり、再びプライベートチーム優勝で30回の節目を終えた8耐は、31回目の開催となる2008年、新たな時代に突入することになる。

#### '08 8耐マシン(JSB1000)デモ走行

■3月2日(日)開催

※デモ走行マシンは後日ご案内いたします。

## JSB1000(全日本ロードレース)

### 300kmロード、8耐、そして全日本ロード、

#### 公開合同テストでJSB1000、2008シーズンの行方が明らかになる!?



#### JSB1000デモ走行

■3月2日(日)開催

昨年のデモ走行の様子

ヨシムラの渡辺篤が2度目のチャンピオンに輝いた全日本ロードレース選手権のJSB1000。2008年の鈴鹿ラウンドはタイトル争いの行方が判明する第5戦(全6戦)で、ワールドスーパーバイク同様、2レース制となる。また全日本ロードレース以外にも、その前に重要な戦いが待ち受けている。同じJSB1000のバイクを使用している鈴鹿

8時間耐久ロードレース(7月27日決勝)と、8耐前哨戦、鈴鹿300kmロードレース(6月8日決勝)が開催されるのだ。ホンダを代表するワークスチームも2008年はさらに強力な布陣を強いてくるのは間違いない。はたしてどんな戦いになるのか？シリーズを占う公開合同テストに注目だ。

#### JSB1000テスト走行

■3月3日(月)開催

感謝デー翌日には、全日本ロードレース参加予定チームによる公開合同テスト走行を開催！

## SUPER GT

SRS-F出身の伊藤大輔がNSXに7年ぶりのタイトルをもたらせたSUPER GTシリーズ  
08年はGT-R復活でさらに激戦となる。



2007年チャンピオン伊藤大輔の走り

フォーミュラ・ニッポンがフォーミュラカーレースの国内最高峰なら、GTカー最高峰がSUPER GTシリーズ。毎年激しいタイトル争いが展開されるが、07年シーズンはホンダNSXの伊藤大輔/R・ファーマン組が他を圧倒。シリーズ3勝を記録して、NSXに00年以来7年ぶりのチャンピオンをもたらせた。伊藤はSRS-F(鈴鹿サーキットレーシングスクール・フォーミュラ)出身。ホンダNSX、トヨタSC430、ニッサンフェアレディZが激突してきたSUPER GTだが、08年はいよいよニッサンGT-Rが復活。これまでにないし烈な争いが展開されそう。そしてSUPER GT合同テストでGT-Rの真の実力が判明することになる。

### GT-R復活! 日本のモータースポーツを彩った伝説の名車GT-R復活! SUPER GTもまた新たな伝説が誕生する。

#### 新型GT-Rデモ走行

■3月2日(日)開催



ニッサンGT-R GT500仕様

1964年に鈴鹿サーキットで開催された第2回日本GP、スカイラインGTがポルシェ904GTSと死闘を演じて始まったスカG伝説。69年から72年までツーリングカーレース50勝の金字塔を打ち立てるとスカG伝説はさらに加速。82年には570馬力を絞り出すグループ5仕様のマシンも登場。90年からは全日本ツーリングカー選手権(JTC)で数々のタイトルを獲得。94年からスタートした全日本GT選手権(JGTC=06年からSUPER GT)では、5回ものシリーズチャンピオンを獲得した、まさに日本のモータースポーツを語る上で避けては通れない名車だ。そのGT-Rがレースシーンから姿を消したのが04年。誰もが持ち望んでいたGT-R復活が、ついに2008年実現。ここに新たな伝説がスタートすることになる。

#### 歴代GT-R パレード・展示

日本のモータースポーツを語る上で避けて通れない名車、ニッサンGT-R。歴代のGT-Rが鈴鹿に集結!

■3月2日(日)開催

※パレード・展示マシンは後日ご案内いたします。

なった。'08年を戦うGT-Rが鈴鹿サーキットで復活の走りを見せる。また歴代GT-Rのパレード・展示を予定している。

## フォーミュラ・ニッポン

大接戦の2007年シリーズを制したのはSRS-F出身の松田次生。

### 大物ルーキー参戦で、さらに激しさを増すフォーミュラ・ニッポン。



2007年チャンピオン松田次生の走り

2006年、シャーシが一新され、ホンダ、トヨタが新開発のV8エンジンを投入して生まれ変わったフォーミュラ・ニッポン。2年目を迎えた07年は各チーム、ドライバーの力が拮抗し、5人のウィナーが誕生する大接戦となった。その中でSRS-F(鈴鹿サーキットレーシングスクール・フォーミュラ)出身の松田次生が、全9戦中8戦でポイントを獲得する、安定した速さを見せて初のチャンピオンを獲得した。2008年のフォーミュラ・ニッポンは強力なルーキーが大挙して参戦してきそうな情勢で、さらに激しい戦いが予想されている。そしてそのラインアップの全貌が、合同テストで明らかになる。

#### フォーミュラ・ニッポン/SUPER GTデモ走行

■3月2日(日)開催



フォーミュラ・ニッポン(左)、SUPER GT(右)、昨年のデモ走行の様子

#### フォーミュラ・ニッポン/SUPER GT

#### 公開合同テスト

■SUPER GT 2月29日(金)・3月1日(土)

■フォーミュラ・ニッポン 3月3日(月)・4日(火)